

令和8年度

一般選抜前期日程入学試験問題

総合問題

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
- 2 問題冊子（16ページ）には、解答用紙3枚と下書き用紙2枚が挟み込んであります。試験開始の合図があったら、直ちに中を確認、印刷や枚数の不備などがあった場合、監督者に申し出なさい。
- 3 問題冊子の間に挟み込んである解答用紙を取り出し、すべての解答用紙の所定欄に受験番号を記入しなさい。
- 4 解答はすべて、解答用紙に横書きで記入しなさい。間違っても下書き用紙に記入しても、回収しません。
- 5 句読点は、一字と数えなさい。
- 6 試験室で配付された問題冊子及び下書き用紙は、退出時に持ち帰りなさい。

このページは白紙です。

このページは白紙です。

問題

課題文①・②・③を読んで、次の問いに答えなさい。

- 問1 課題文①において、能力主義社会にはどのような長所があると述べられているか。貴族社会と対比させながら100字以内で説明しなさい。
- 問2 課題文①下線部(ア)「反対の見方」とはどのような見方か、180字以内で説明しなさい。
- 問3 課題文①下線部(イ)「哲学者は一般的な意見を特徴づける道徳的直観と対立する」とはどういうことか、120字以内で説明しなさい。
- 問4 課題文②下線部(ウ)に「ヨーロッパでは不平等度が高まると人々は幸福感を感じなくなるのに対して、アメリカ人は不平等度が高まっても幸福感が影響を受けない」とあるが、それはなぜだと述べられているか、100字以内でまとめなさい。
- 問5 課題文②下線部(エ)「所得階層間の移動可能性」とほぼ同じ意味の6文字の言葉を課題文①から抜き出しなさい。
- 問6 課題文③における筆者の主張を100字以内でまとめなさい。
- 問7 課題文①・②・③を踏まえ、あなたは「不平等」とはどういうことだと考えるか、また、その不平等に対してどのように対応できると考えるか、400字以内で述べなさい。

著作権保護の観点により、公表できません。

著作権保護の観点により、公表できません。

著作権保護の観点により、公表できません。

著作権保護の観点により、公表できません。

著作権保護の観点により、公表できません。

著作権保護の観点により、公表できません。

著作権保護の観点により、公表できません。

マイケル・サンデル著、鬼澤忍訳『実力も運のうち 能力主義は正義か？』
(早川書房、2021年)による。一部改変。

著作権保護の観点により、公表できません。

課題文②

著作権保護の観点により、公表できません。

著作権保護の観点により、公表できません。

著作権保護の観点により、公表できません。

大竹文雄『経済学的思考のセンス』（中公新書、2006年）による。一部改変。

課題文③

著作権保護の観点により、公表できません。

著作権保護の観点により、公表できません。

著作権保護の観点により、公表できません。

白波瀬佐和子『生き方の不平等——お互いさまの社会に向けて』
(岩波新書、2010年)による。一部改変。

